

# いちのみや 公共施設再編ニュース

Vol.5 令和4年11月 9 日発行

## ■第2回一宮地区公共施設再編整備基本計画策定委員会を開催しました(令和4年10月11日)

令和4年10月11日に第2回一宮地区公共施設再編整備基本計画策定委員会を開催しました。8月と9月に実施したワークショップにて地域住民や学生から出た意見等について報告し、施設再編のコンセプトや基本方針案、敷地ゾーニング案について議論が行われました。



### 田中副市長

ワークショップでの意見を踏まえて整理した施設再編のコンセプト・基本方針案について、委員の皆様からの視点からご意見ををお願いします。

### 浅野教授(委員長)

新しい施設が一宮地区に新しい賑わいを生み出す拠点となるように、皆様から意見を出して欲しいと思います。

## ■本年度の検討スケジュール

策定委員会(全4回)を実施する他、8月と9月にワークショップを実施しており、住民説明会を12月に開催する予定です。ワークショップをはじめ、一宮地区の住民や学生から出された多様な意見を取り入れながら、再編整備の検討を進めています。

### 一宮地区公共施設再編整備基本計画策定委員会

(学識者・連区長ら委員 10名とオブザーバー2名で構成)

#### ■第1回

- ・一宮地区公共施設再編整備基本構想について
- ・本年度の検討内容とスケジュール
- ・再編整備プランの検討

#### ■第2回(今回実施)

- ・ワークショップの報告
- ・施設再編のコンセプトや基本方針案の検討(具体的な機能体系)
- ・再編整備プランの検討(敷地ゾーニング案)
- ・概算事業費の算出検討

ワークショップ  
意見を反映

#### ■第3回

- ・基本計画素案  
(設計業務要件の整理、検討)

#### ■第4回

- ・基本計画案

### 住民参加

(このプロジェクトは、地域の方々の意見を取り入れながら検討を進めています。)

#### ■ワークショップ(別途 ニュース発行)

第1回(8月17日)「新しい施設のイメージ」



第2回(9月7日)「施設の利用のイメージ」



／みんなの意見はニュースをCHECK＼

#### ■住民説明会(12月開催予定)

(感染症の拡大状況を見ながら開催時期・方法等を検討します)

令和5年度以降も設計、工事と継続的に取り組んでいきます。

## ■ワークショップの報告

ワークショップで出された意見等について、策定委員会へ報告・共有しました。詳細につきましては、ワークショップニュースを別途発行していますので、そちらをご覧ください。

## ■主な議論内容

### 【施設再編のコンセプトや基本方針案】

事務局より提示した施設再編のコンセプトや基本方針案について、多くの意見が出されました。

【基本コンセプト】(仮)「気軽に多世代が集まれる、交流や学びのある施設」		委員会での主な意見
【基本方針をふまえた具体的な機能体系(案)】		
キーワード	具体的な機能展開	
①施設のコンパクト化と効率的な公共サービスの提供と併せ、新たな価値を提供する場		
コンパクトで効率的	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆支所機能、生涯学習機能、図書館機能、児童館機能、介護高齢機能の連携と共用</li> <li>◆窓口サービス、相談機能等の充実</li> <li>◆ホール、廊下、トイレ、倉庫など共用空間の整備</li> <li>◆使いやすい駐車場、駐輪場の整備/明確な利用動線</li> </ul>	<p>コンセプトに一宮らしさを感じることでできるキーワードを入れたい。</p> <p>屋外は、駐車場や多世代交流・賑わいの場としての要望が多い。広場をつくる場合、運営方法について検討が必要。</p>
新たな価値	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆体育機能の充実</li> <li>◆多目的広場、交流スペースの整備(屋内・屋外)</li> </ul>	
②循環型社会に対応した環境に優しい場		
環境にやさしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆周辺環境との調和(構造/高さ/景観)/周辺植栽</li> <li>◆省エネルギー、省資源化、長寿命化、環境負荷の低減、低炭素化</li> </ul>	<p>木材利用や、地域資材の活用等地域の特色を伝えるという方針で検討が必要。</p>
③安心安全で人にやさしく快適に利用できる場		
使いやすく快適	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆すべての人にとってアクセスしやすく快適で使いやすい施設</li> <li>◆窓口サービスの充実</li> </ul>	<p>地域の拠点には有事の際の防災機能が必要。女性や子供が過ごしやすい拠点とする方針が必要。</p>
安心安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆耐震性の確保/堅強な建物</li> <li>◆防災機能(防災倉庫、防火水槽など)の整備</li> </ul>	
④地域住民の交流や多世代交流によって、一宮地区における特色あるまちづくりを推進できる場		
憩いとにぎわいを創出し 地域の人たちに親しまれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆市民サービス機能(貸館、休憩・勉強スペース等)の充実</li> <li>◆市民活動の場、屋外広場の整備</li> <li>◆地域情報や地域イメージの発信・地域情報提供スペースの整備</li> <li>◆若者や子育て世代、高齢者世代の憩いと交流の場の整備</li> <li>◆地域のイベントや飲食提供等に活用できるスペースの確保</li> </ul>	<p>ワークショップでは多世代交流の場としての整備意向が高い。もっと上位に整理すべき。</p> <p>賑い創出の為に滞在時間を長くする取り組みが必要。</p>

上記のコンセプト・基本方針案は、ワークショップで出された意見を基に作成した事務局案です。第2回策定委員会でのいただいた意見を基に、ブラッシュアップを行っていきます。

<問い合わせ先>

豊川市総務部財産管理課

電話 0533-89-2108 FAX 0533-89-2163

[http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/manejiment/zaisankanri\\_2020ichi.html](http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/manejiment/zaisankanri_2020ichi.html)

